

3.11 市民が撮った 震災記録写真展



震災を風化させないために、
市民が記録した写真を市民のために後世に残す。
将来役立つであろう記録遺産として、
市民が撮影した写真展と共同募集を行います。

2011.10.11 (火) → 11.10 (木)

入場無料

9:00 → 20:00 せんだいメディアテーク2階1番チューブ
(エレベーターが二台入っているチューブ周り)

主催 NPO法人20世紀アーカイブ仙台
3がつ11にちをわすれないためにセンター

「3.11」市民が撮った震災記録は、NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台が、震災後より市民の皆さんの協力を得て、2011 年 4 月に立ち上げた写真の収集プロジェクトです。

現在約 7,300 枚を収集しており、ウェブ上には 1,065 枚アップしています。(2011 年 7 月現在)

また、より多くの方々にご覧いただき、震災の風化を防ぎ後世に語り継ぐという目的で「書籍化」を企画しています。

3 がつ 11 にちをわすれないためにセンターでも写真の収集を行っています。両団体に集まった写真が、今後より多くの市民の皆さんに利活用していただくために、プロジェクトの連携を目指しております。

今回は、その第一歩として当センターでの写真展と写真の共同募集を行います。



震災復興写真のご提供のお願い

■共同募集期間

2011 年 10 月 11 日(火)～11 月 10 日(木)の
毎週土・日曜日 13:00→18:00

■受付場所

せんだいメディアテーク 2 階
3 がつ 11 にちをわすれないためにセンター内スタジオ

■提出物

ご自身で撮影した写真を DVD などのメディアに記録し、
各写真ごとに下記の掲載情報を含め、お持ちください。


1 撮影者名 (ハンドルネーム可)

2 撮影場所

3 撮影日時

- ・携帯画像可
- ・仙台市、県内市町村および東日本大震災で被害を受けた全地域
- ・その写真についての特筆事項がありましたら、お知らせください。
- ・写真は、両団体で共同所有させていただきます。



 **3 がつ 11 にちを
わすれない
ためにセンター**

当センターは、市民、専門家、スタッフが協働し、復旧・復興のプロセスを独自に発信、記録していくせんだいメディアテークの事業です。さまざまなメディアの活用を通じ、情報共有、復興推進に努めるとともに、収録された映像、写真、音声、テキストなどを「震災復興アーカイブ」として記録保存します。

お問い合わせ

NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台
〒983-0021 仙台市宮城野区田子 1-11-2
(クリップビル内)
TEL: 022-387-0656 FAX: 022-387-0651
E-mail: npo20thcas@yahoo.co.jp